令和7年度文化財担当者専門研修「保存科学（材質・構造調査）課程」実施要項

- 1 課程名 保存科学(材質・構造調査)課程
－無機質遺物の保存処理の際に実施する、主に非破壊的手法による材質・構造調査についての基礎的な研修－
- 2 目的 本課程では、金属製遺物やガラス製遺物などの無機質遺物の保存処理の際に実施する非破壊材質・構造調査法として最も一般的に利用されているX線透過撮影による構造調査および蛍光X線分析について、原理や特長そして限界について様々な事例を取り上げながら講義を行うとともに、実習を通じて理解を深める研修をおこない、各地域の中核として文化財保護活動をおこなう者を育成するとともに、本研修を受講した者が、研修内容を踏まえた研修会の講師として活動することや指導・助言等をおこなうことを目的とします。
- 3 主催 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
- 4 期間 令和7年10月14日(火)～令和7年10月17日(金)
- 5 場所 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
(奈良市二条町2丁目9番1号)
- 6 募集数 8名程度
- 7 参加資格 地域の中核となる地方公共団体等の文化財担当職員
- 8 研修内容 **【別紙1】「日程表」を参照**
※諸般の事情により内容変更(オンライン開催等)や、中止となる場合もあります。
予めご了承ください。
- 9 講師 奈良文化財研究所職員及び外部の学識経験者
- 10 修了証書 研修終了後のアンケート提出と引き替えに、修了証書を送付します。
- 11 臨地講義等 なし
- 12 資料代等 担当講師が手配する教材で、資料代(実費)が必要となることがあります。
- 13 旅費等[※] 研修参加者の往復旅費、日当、滞在費及び期間中の交通費は参加者の負担とします。
※研修期間中の宿泊は、各自で手配。受講決定時に近隣の宿泊施設を紹介させていただきます。
- 14 その他 (1)研修参加希望者は直接、下記の文化財担当者研修申込調書Webフォームより、必要事項を記入の上、お申し込みください。
<https://e9cbd0f5.form.kintoneapp.com/public/training-1g2025-request>
(2)研修期間中の講義等の欠席は、原則として認めません。
(3)その他詳細については、参加者決定通知の際別途通知予定です。
(4)参加者決定通知の際、受講者一覧として、受講者の氏名・現職名を受講者・講師へ送付いたします。ご承知おきください。
(5)研修で材質・構造調査を実施したい資料があれば、ご持参ください。
(ただし、すべて研修中に調査できることを保証するものではありません。
また、資料持参時の破損については当研究所では責任を負いかねます。)
※申込フォームは、下記アドレスにリンクがございます。
奈良文化財研究所>文化財担当者研修Webページ
<https://www.nabunken.go.jp/fukyu/kensyu.html>